

瀬田川プランクトン調査結果速報

滋賀県立衛生環境センター
琵琶湖水質担当
昭和63年12月6日 第36報

植物プランクトン

(綱) 種 名	細胞数 (群体数)	優占種(占有率)	
		数	体積
(黄鞭) <i>Uroglena americana</i>	720	◎	○
(黄鞭) <i>Chrysamoeba radians</i>	40		
(珪) <i>Melosira granulata</i> var. <i>angustissima</i>	100		
(珪) <i>Melosira distans</i>	80		
(珪) <i>Cyclotella stelligera</i>	80		
(珪) <i>Cyclotella glomerata</i>	320	○	
(珪) <i>Cyclotella</i> sp.	40		
(珪) <i>Skeletonema potamos</i>	160		
(珪) <i>Synedra</i> sp.	20		
(珪) <i>Nitzschia acicularis</i>	100		
(珪) <i>Nitzschia</i> sp.	120		
(渦) <i>Gymnodinium</i> sp.	20		
(褐) <i>Cryptomonas</i> sp.	200		◎
(褐) <i>Rhodomonas</i> sp.	320	○	
(み) <i>Trachelomonas</i> sp.	60		
(藍) 藍藻綱	0	0.0	0.0
(黄) 黄緑藻綱	0	0.0	0.0
(黄鞭) 黄色鞭毛藻綱	760	31.9	19.8
(珪) 珪藻綱	1020	42.9	37.0
(渦) 渦鞭毛藻綱	20	0.8	2.6
(褐) 褐色鞭毛藻綱	520	21.8	39.3
(み) みどり虫藻綱	60	2.5	1.3
(緑) 緑藻綱	0	0.0	0.0
(他) その他のプランクトン	0	0.0	0.0
総細胞数	2380	総体積 (μm^3)	1.00E+06
種類数	15		

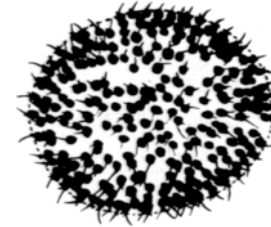
- 注1) 細胞数の単位は(細胞/ml)
ただし*印の種は群体数(群体/ml)
注2) 優占種は◎が第1優占種、○が第2優占種
数字は各綱ごとの占有率(単位:%)
注3) 細胞体積は、顕微鏡観察による画像から
試験的に推定した概算値である。

植物プランクトン優占種

第 1 優 占 種		細胞数 (細胞数/ml)
黄色鞭毛藻綱	<i>Uroglena americana</i>	720

第 2 優 占 種		細胞数 (細胞数/ml)
褐色鞭毛藻綱	<i>Rhodomonas</i> sp.	320

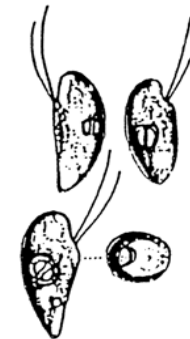
植物プランクトン第1優占種



Uroglena americana
(ウログレナ)
黄色鞭毛藻類

楕円形の細胞が球状の寒天質の表層に規則正しく配列し、球状の群体を形成する。各細胞は不等長の2本の鞭毛を有する。

植物プランクトン第2優占種



***Rhodomonas* sp.**
(ロードモナス)
褐色鞭毛藻綱

細胞は、長楕円形で長さが約 $10\mu\text{m}$ と小型であり、葉緑体は少し赤みを帯びている。2本の鞭毛を有する。